

避難行動計画 マイ・タイムラインの作成

～コロナ禍における風水害に備える！～

淀川管内水害に強い地域づくり協議会

本日のスケジュール

9:05～9:15

STEP1

マイタイムラインを知る



9:15～9:45

STEP2

自分たちの住んでいる地域の水害リスクを知る



- 過去の災害を知る
- 自宅の水害リスクを知る

9:45～10:25

STEP3

台風発生からの避難行動を学ぶ



- 台風が最接近するまでに必要な行動を学ぶ
- 洪水時の自分の行動を想定する

10:25～11:55

STEP4

マイ・タイムラインの作成

- 一人一人のタイムラインを作成する

1. マイ・タイムラインとは

STEP1

マイタイムラインを知る



STEP2

自分たちの住んでいる地域の水害リスクを知る



- 過去の災害を知る
- 自宅の水害リスクを知る

STEP3

台風発生からの避難行動を学ぶ



STEP4

マイ・タイムラインの作成

- 一人一人のタイムラインを作成する

マイ・タイムラインとは

台風や大雨による水害などに対して、自身や家族がとるべき行動について時系列に整理した計画

◆マイ・タイムラインの作成イメージ

避難行動計画	誰が	チェック	何をやるのか
5~3日前			【情報収集】 ・台風や降雨に関する気象情報の収集
			【日頃からの備え】 ・防災グッズや感染症対策などの備え
2日前			【情報収集】 ・台風や降雨に関する気象情報の収集 ・交通情報、被害情報の収集
			【日頃からの備え】 ・避難方法や避難先などの決定 ・ペット避難の備え（ペットの預け先確認）
			【家族等への連絡】 ・家族などへの連絡（予定確認） ・避難先への連絡（宿泊ホテル、親戚宅等）
夕方まで			【避難の準備】 ・自宅の被害軽減対策（家の補強、止水対策等） ・持ち出し品の詰め込み
1日前			【情報収集】 ・台風や降雨に関する気象情報の収集 ・避難に役立つ防災情報の収集 ・交通情報、被害情報の収集
			【避難の準備】 ・火の元確認、戸締り ・携帯電話の充電など ・自家用車、バイク、自転車の避難 ・ペットの避難
			【地域の助け合い】 ・地域内で声掛けによる避難
夕方まで			【避難開始】 ・健常者の避難開始
			【家族等への連絡】 ・家族などへの連絡（避難先）
当日			【情報収集】 ・台風や降雨に関する気象情報の収集

「いつ」、「何をやるのか」を考えて、事前に決めて記しておく。



いざというときに正しい判断ができ、安全に避難ができる

安全に避難できるように
マイ・タイムラインを作ろう！

マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインで逃げ遅れゼロ～洪水からの自分の逃げ方を考えよう～

平成27年 関東・東北豪雨



出典：国土地理院

へいせい ねん がつ はっせい かんとう とうほく ごうら きぬがわ けっかい
平成 27 年 9 月に発生した関東・東北豪雨により鬼怒川が決壊

出典：<https://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00624.html>

マイ・タイムライン検討ツール

本日は、以下の検討ツールを使ってマイ・タイムラインを作ります。

- ①マイ・タイムライン パターン判定フロー
- ②マイ・タイムライン 学習資料(パターンA・B・C)
- ③マイ・タイムライン ワークシート
- ④マイ・タイムライン 作成シート
- ⑤マイ・タイムライン 作成事例(パターンA・B・C)

2. 水害リスクを知る

STEP1

マイタイムラインを知る



STEP2

自分たちの住んでいる地域の水害リスクを知る



- 過去の災害を知る
- 自宅の水害リスクを知る

STEP3

台風発生からの避難行動を学ぶ



- 台風が最接近するまでに必要な行動を学ぶ
- 洪水時の自分の行動を想定する

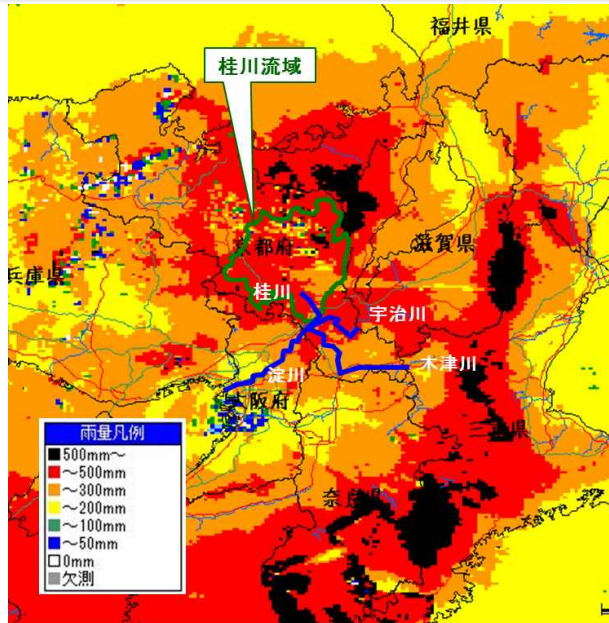
STEP4

マイ・タイムラインの作成

- 一人一人のタイムラインを作成する

過去の水害を知る(淀川管内)

平成25年9月 台風第18号



累計雨量データ(9月14日～16日)

桂川沿いの嵐山地区では、中の島公園、渡月橋、道路などが溢水により、広く浸水被害を受けました。

中の島公園付近の浸水の様子



平常時の渡月橋(平成25年6月21日 8:30)

渡月橋

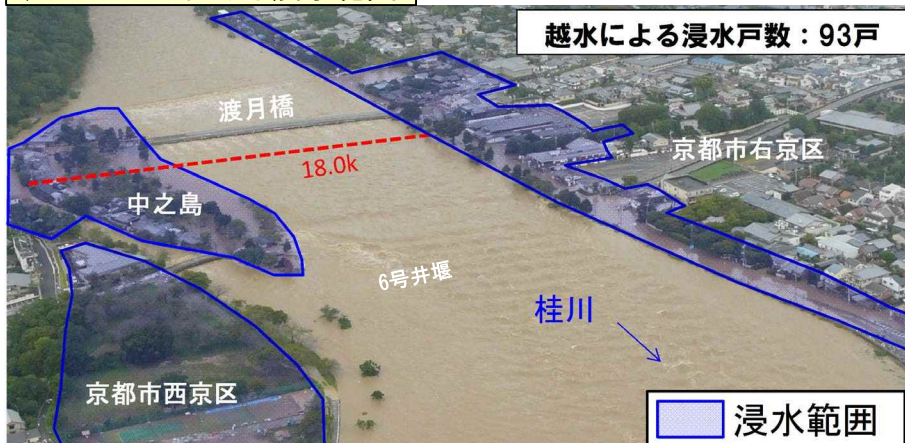


洪水時の渡月橋(平成25年9月16日 9:00)

渡月橋



嵐山地区における浸水範囲



過去の水害を知る(淀川管内)

平成25年9月 台風第18号

三川合流部地点付近においても、普段の様子と比べると、河川の水位がかなり上昇していた。

台風第18号当時の様子(H25.9.16)



普段の様子



淀川の三川合流地点の状況

過去の水害を知る(全国事例)

H27年9月関東・東北豪雨



写真: 国土交通省

- 茨城県常総市で「鬼怒川(きぬがわ)」の堤防が約200m決壊
- 40km²が浸水(常総市の約1/3)
- 逃げ遅れ等により、多くの住民が孤立し、約4,300人が救助された。

過去の水害を知る(全国事例)

平成30年7月豪雨

約80%が
70代以上



- 西日本を中心に記録的な大雨、同時多発的に河川が氾濫、崖崩れが発生
- 死者・行方不明者が200名を超え、家屋被害も50,000棟を超える甚大な被害
- 岡山県真備町での死者(51名)のうち、約80%が70代以上の高齢者

自宅の水害リスクや家庭状況の確認

- ◆ 自治体からのハザードマップを確認して、自宅の場所に印をつけてみましょう。
- ◆ 浸水深、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域を確認しましょう。
※浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域がハザードマップでわからないときは洪水浸水想定区域図（近畿地方整備局淀川河川事務所）を参照
- ◆ 家庭の状況についても確認しておきましょう。

作成シート裏面（記入例）

① 自宅の水害リスクや家庭状況を確認しよう

◇あなたの住んでいる場所の浸水深は？ （ 5.0 ） m

※右の図に自宅の浸水深を描き込みましょう

◇あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は？ （24～72） 時間

◇あなたの住んでいる場所は家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流・河岸浸食）ですか？

☒ はい ☐ いいえ

車 ☐ 無 ☒ 有 （ 1 ） 台

ペット ☒ 無 ☐ 有 （ ）

避難に支援が必要な人（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など）

☐ 無 ☒ 有



避難パターンの判定

◆避難のパターンを「マイ・タイムライン パターン判定フロー」をみて、判定しましょう。

②避難のパターンを確認しよう

上記①に記載した内容をもとに、別紙『淀川マイ・タイムライン パターン判定フロー』を見て、どの避難のパターンに該当するか確認しましょう。

(記入例)

該当する避難のパターン

☐ パターンA【垂直避難】

☒ パターンB【水平避難(早期)】

☐ パターンC【水平避難】

避難パターンの判定フロー

自宅の**水害リスク**と**家庭状況**を確認し、自身にあったマイ・タイムラインを作りましょう。

台風が接近する**かなり前**から風雨が強まる場合があります。気象情報等に注意して、マイ・タイムラインよりも**早めに行動**することも考えましょう。

自宅は洪水等の浸水区域内※¹に入っていますか？

いいえ

浸水区域外でも、**周り**と比べて**低い土地**や**崖のそば**などでは、市区町からの避難情報を参考に必要に応じて自宅以外に避難してください。

パターンA
【垂直避難】

・自宅避難を避けるために、**風雨が強まる前**に、浸水・飛来物対策、水・食料等の確保などの準備を行いましょう。

はい

以下の①～③の項目がすべて「はい」ですか？

①家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域※²の外側である。

②浸水深さよりも上階で生活できる場所（寝食、トイレ）がある。

③浸水がひくまで※³我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。

いいえ

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

はい

パターンB
【水平避難(早期)】

・**風雨が強まる前**に、浸水・飛来物対策、水・食料等の確保などの準備を行いましょう。

・特に、避難に時間がかかる方は**余裕をもって**避難しましょう。

いいえ

パターンC
【水平避難】

※¹：洪水浸水想定区域図（想定最大規模）又は市区町の水害ハザードマップ等で確認

※²：洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流、河岸侵食））で確認

※³：洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）で確認

避難先の決定

◆該当する避難パターンに基づいて、考えられる避難先を記入しましょう。

③避難先を決めておこう

該当する避難のパターンに合った避難先をあらかじめ決めておきましょう。

パターンA【垂直避難】

在宅避難



(記入例)

あなたが避難する場所

※主要な避難先を

○で囲みましょう

- | | | | |
|--|---|------------|---|
| ☐ 在宅避難 | (| |) |
| ☒ 縁故避難 | (| 叔父の▲▲さん |) |
| ☒ 避難所避難 | (| 市民協働活動センター |) |
| ☐ 車中泊避難 | (| |) |
| ☒ ホテル・旅館 | (| ●●ホテル |) |

パターンB【水平避難(早期)】、パターンC【水平避難】

縁故避難



親戚宅や友人宅など水害リスクのない場所への避難

避難所避難



市の指定避難所への避難

青空避難(車中泊)



公共避難所での
車中泊避難

ホテル・旅館避難



ホテルや旅館への
避難

3. 避難行動を学ぶ

STEP1

マイタイムラインを知る



STEP2

自分たちの住んでいる地域の水害リスクを知る



- 過去の災害を知る
- 自宅の水害リスクを知る

STEP3

台風発生からの避難行動を学ぶ



- 台風が最接近するまでに必要な行動を学ぶ
- 洪水時の自分の行動を想定する

STEP4

マイ・タイムラインの作成

- 一人一人のタイムラインを作成する

台風が発生してからの避難行動を学ぼう

- ◆ 避難の各パターンに応じた「学習資料」をみて、台風が発生してからの避難行動の主な項目を確認しましょう。

避難行動計画 マイ・タイムライン 学習資料

【パターンA】

自宅(垂直)避難する際の注意点

◆ 自宅避難が可能な条件：

自宅周辺が浸水した場合においても、自宅の上階（想定浸水深以上の階層）で3日間以上、生活可能な施設が整っていること（断水時のトイレやお風呂、停電時の料理など）が重要です。

◆ 自宅避難の心得：

暴風雨によるガラス破損や浸水による浸水対策のほか、自宅周辺の水路掃除を小まめに行いましょう。

1. 日頃からの避難に向けた備え

① 3日間の自宅避難の備え

- ・3日分の非常食、衣料品、衣類などの備え
- ・備蓄品、常備薬の確認
- ・簡易トイレの準備

② 要配慮者の避難の備え

- ・要配慮者等の避難先、避難手段の事前相談（福祉避難所）
- ・介護用品（おむつ等）の準備
- ・乳児用品（粉ミルク、おむつ、離乳食等）の準備

③ ペット避難の備え

- ・避難時のペットの預け先の確認

2. 避難に向けた様々な情報の収集

① 台風や降雨に関する気象情報の収集

- ・台風の経路情報入手
- ・気象・洪水情報、週間天気予報の確認
- ・身近な川の水位情報の確認

② 交通情報、被害情報の収集

- ・鉄道の運休、道路通行止め情報の確認

3. 家族や親類等への連絡

① 家族などへの連絡

- ・家族の予定確認
- ・家族への連絡（安否状況、避難先等）

4. 避難に向けた準備

① 自宅の風水害対策・被害軽減対策

- ・家の補強、止水対策
- ・家の周辺の水路掃除

② 大切なものの安全な階への移動

- ・家財道具の上階移動

③ 飲食物や生活用水の確保、停電対策

- ・飲食物や生活用水の確保
- ・停電・断水・ガス停止・トイレの使用不可への備え

④ 自家用車やバイクの避難

- ・自家用車、バイク、自転車の避難

⑤ ペット対応

- ・ペット用非常持ち出し品、ゲージの確認

5. 地域での助け合い

① 避難時の要配慮者と支援者の関係把握

- ・地域内の要配慮者の把握
- ・支援者の確認（連絡先の把握）

6. 避難の開始

① 健常者の避難開始

- ・浸水しない階に垂直避難を開始する

台風が発生してからの避難行動を学ぼう

避難行動計画 マイ・タイムライン 学習資料（1／2） 【パターンB】

避難所への避難の際の注意事項

◆避難する時の注意事項：

- ・動きやすい履きなれたスニーカーで避難しましょう
- ・リュックサックを使用して荷手をあけるようにしましょう
- ・避難行動は、明るいうちに開始しましょう

◆避難先での心得：

決められたルールを守る、プライバシーを尊重する、コロナ感染症対策を実施する、要配慮者に配慮した行動をとる など

1. 日頃からの避難に向けた備え

①防災グッズや感染症対策などの備え

- ・非常用品の備え
- ・避難先での新型コロナ対策

②避難方法や避難先などの決定

- ・洪水ハザードマップの確認
- ・集合場所の確認
- ・緑故避難先や宿泊ホテルの確認
- ・安全性の高い避難経路の確認

③要配慮者の避難の備え

- ・要配慮者等の避難先、避難手段の事前相談（福祉避難所）
- ・介護用品（おむつ等）の準備
- ・乳児用品（粉ミルク、おむつ、離乳食等）の準備

④ペット避難の備え

- ・避難時のペットの預け先の確認

2. 避難に向けた様々な情報の収集

①台風や降雨に関する気象情報の収集

- ・台風の経路情報入手
- ・気象・洪水情報、週間天気予報の確認
- ・身近な川の水位情報の確認

②避難に役立つ防災情報の収集

- ・避難勧告等の情報
- ・指定避難所の開設状況

③交通情報、被害情報の収集

- ・鉄道の運休、道路通行止め情報の確認

3. 家族や親類等への連絡

①家族などへの連絡

- ・家族の予定確認
- ・家族への連絡（安否状況、避難先等）

②親類・避難先への連絡

- ・避難先（緑故先、ホテル）への事前連絡（予約）
- ・福祉避難所への連絡
- ・避難完了後、家族に連絡する

避難行動計画 マイ・タイムライン 学習資料（2／2） 【パターンB】

4. 避難に向けた準備

①自宅の風水害対策・被害軽減対策

- ・家の補強、止水対策
- ・家の周辺の水路掃除

④持ち出し品の詰め込み

- ・非常持ち出し品、常備薬の詰め込み作業
- ・不足品の買い出し
- ・避難しやすい服装に着替える

⑤火の元確認、戸締り

- ・玄関や各部屋の戸締りの確認
- ・火の元（ガス元栓）、戸締りの確認

⑥自家用車やバイクの避難

- ・自家用車、バイク、自転車の避難

⑦ペット対応

- ・ペット用非常持ち出し品、ゲージの確認

⑧携帯電話の充電など

- ・携帯電話の充電
- ・携帯電話のモバイルバッテリーの準備

5. 地域での助け合い

①地域内で声かけによる避難

- ・近所の住民への声掛け

②避難時の要配慮者と支援者の関係把握

- ・地域内の要配慮者の把握
- ・支援者の確認（連絡先の把握）

6. 避難の開始

①要配慮者の避難開始

- ・要配慮者の避難を開始する

②健常者の避難開始

- ・残りの家族の避難を開始する
- ・指定避難所、緑故避難先に避難を開始する

台風が発生してからの避難行動を学ぼう

避難行動計画 マイ・タイムライン 学習資料 (1/2) 【パターンC】

避難所への避難の際の注意事項

◆避難する時の注意事項:

- ・動きやすい履きなれたスニーカーで避難しましょう
- ・リュックサックを使用して両手をあけるようにしましょう
- ・避難行動は、明るいうちに開始しましょう

◆避難先での心得:

決められたルールを守る、プライバシーを尊重する、コロナ感染症対策を実施する、要配慮者に配慮した行動をとる など

1. 日頃からの避難に向けた備え

①防災グッズや感染症対策などの備え

- ・非常用品の備え
- ・避難先での新型コロナ対策

②避難方法や避難先などの決定

- ・洪水ハザードマップの確認
- ・集合場所の確認
- ・緑故避難先や宿泊ホテルの確認
- ・安全性の高い避難経路の確認

③ペット避難の備え

- ・避難時のペットの預け先の確認

2. 避難に向けた様々な情報の収集

①台風や降雨に関する気象情報の収集

- ・台風の経路情報入手
- ・気象・洪水情報、週間天気予報の確認
- ・身近な川の水位情報の確認

②避難に役立つ防災情報の収集

- ・避難勧告等の情報
- ・指定避難所の開設状況

③交通情報、被害情報の収集

- ・鉄道の運休、道路通行止め情報の確認

3. 家族や親類等への連絡

①家族などへの連絡

- ・家族の予定確認
- ・家族への連絡（安否状況、避難先等）

②親類・避難先への連絡

- ・避難先（緑故先、ホテル）への事前連絡（予約）
- ・避難完了後、家族に連絡する

避難行動計画 マイ・タイムライン 学習資料 (2/2) 【パターンC】

4. 避難に向けた準備

①自宅の風水害対策・被害軽減対策

- ・家の補強、止水対策
- ・家の周辺の水路掃除

②持ち出し品の詰め込み

- ・非常持ち出し品、常備薬の詰め込み作業
- ・不足品の買い出し
- ・避難しやすい服装に着替える

③火の元確認、戸締り

- ・玄関や各部屋の戸締りの確認
- ・火の元（ガス元栓）、戸締りの確認

④自家用車やバイクの避難

- ・自家用車、バイク、自転車の避難

⑤ペット対応

- ・ペット用非常持ち出し品、ゲージの確認

⑥携帯電話の充電など

- ・携帯電話の充電
- ・携帯電話のモバイルバッテリーの準備

5. 地域での助け合い

①地域内で声かけによる避難

- ・近所の住民への声掛け

②避難時の要配慮者と支援者の関係把握

- ・地域内の要配慮者の把握

6. 避難の開始

①健常者の避難開始

- ・家族の避難を開始する
- ・指定避難所、緑故避難先に避難を開始する

実施する行動項目とタイミングを考えて整理しましょう。

◆ワークシートを使って、
実施する行動項目と
タイミングを考えましょう。

避難行動計画 マイ・タイムライン ワークシート ～コロナ禍における風水害に備える！～				
主な行動項目 ※該当する項目をチェック(複数可)	実施するタイミング ※該当する時期に○を記入(複数可)			
1. 日頃からの避難に向けた備え ☐ 3日間の自宅避難の備え ☐ 防災グッズや感染症対策などの備え ☐ 避難方法や避難先などの決定 ☐ 要配慮者の避難の備え ☐ ペット避難の備え	台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
2. 避難に向けた様々な情報の収集 ☐ 台風や降雨に関する気象情報の収集 ☐ 避難に役立つ防災情報の収集 ☐ 交通情報、被害情報の収集	台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
3. 家族や親類等への連絡 ☐ 家族などへの連絡 ☐ 親類・避難先への連絡	台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
4. 避難に向けた準備 ☐ 自宅の風水害対策・被害軽減対策 ☐ 大切なものの安全な階への移動 ☐ 飲食物や生活用水の確保、停電対策 ☐ 持ち出し品の詰め込み ☐ 火の元確認、戸締り ☐ 自家用車やバイクの避難 ☐ ペット対応 ☐ 携帯電話の充電など	台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
5. 地域での助け合い ☐ 地域内で声かけによる避難 ☐ 避難時の要配慮者と支援者の関係把握	台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
6. 避難開始 ☐ 要配慮者の避難開始 ☐ 健常者の避難開始	台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
◆避難パターン 【パターン□□】 ◆避難先 ※決めた避難先を記入 	各時点の項目整理 ※上記タイミングを踏まえ、行動項目を順に記入 5～3日前 2日前 1日前 当日			

実施する行動項目とタイミングを考えて整理しましょう。

実施する行動項目
にチェックを入れる

実施するタイミング
に○を入れる

該当する避難の
パターンと、避難先
を記入する

上記の実施する
タイミングを踏まえて
行動項目を実施する
順番に記入する

避難行動計画 マイ・タイムライン ワークシート ～コロナ禍における風水害に備える！～					
主な行動項目 ※該当する項目をチェック(複数可)	回答例	実施するタイミング ※該当する時期に○を記入(複数可)			
		台風が来る 5～3日前	2日前	1日前	当日
1. 日頃からの避難に向けた備え ☐ 3日間の自宅避難の備え ☒ 防災グッズや感染症対策などの備え ☒ 避難方法や避難先などの決定 ☒ 要配慮者の避難の備え ☐ ペット避難の備え		○	○		
2. 避難に向けた様々な情報の収集 ☒ 台風や降雨に関する気象情報の収集 ☒ 避難に役立つ防災情報の収集 ☒ 交通情報、被害情報の収集		○	○	○	○
3. 家族や親類等への連絡 ☒ 家族などへの連絡 ☒ 親類・避難先への連絡		○	○	○	
4. 避難に向けた準備 ☒ 自宅の風水害対策・被害軽減対策 ☐ 大切なものの安全な階への移動 ☐ 飲食物や生活用水の確保、停電対策 ☒ 持ち出し品の詰め込み ☒ 火の元確認、戸締り ☒ 自家用車やバイクの避難 ☐ ペット対応 ☒ 携帯電話の充電など			○	○	○
5. 地域での助け合い ☒ 地域内で声かけによる避難 ☒ 避難時の要配慮者と支援者の関係把握		○		○	
6. 避難開始 ☒ 要配慮者の避難開始 ☒ 健常者の避難開始			○	○	
◆避難パターン 【パターン B】 ◆避難先 ※決めた避難先を記入 ●●小学校	各時点の項目整理 ※上記タイミングを踏まえ、行動項目を順に記入	5～3日前 情報収集 ↓ 日頃の備え ↓ 連絡 ↓ 地域助合い	2日前 情報収集 ↓ 日頃の備え ↓ 連絡 ↓ 避難準備 ↓ 避難開始	1日前 情報収集 ↓ 避難準備 ↓ 地域助合い ↓ 避難開始 ↓ 連絡	当日 情報収集

4. マイ・タイムラインの作成

STEP1

マイタイムラインを知る



STEP2

自分たちの住んでいる地域の水害リスクを知る



- 過去の災害を知る
- 自宅の水害リスクを知る

STEP3

台風発生からの避難行動を学ぶ



STEP4

マイ・タイムラインの作成

- 一人一人のタイムラインを作成する

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

【パターン A】

マイ・タイムライン

避難行動計画

誰が	チェック	何を留意するか
5~3日前	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集
	【日頃からの備え】	・要配慮者の避難の備え（避難先への事前相談）
	【避難の準備】	・自宅の風水害対策（家の補強等）
2日前 夕方まで	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集 ・交通情報、被害情報の収集
	【日頃からの備え】	・3日間の自宅避難の備え（非常食、常備薬等） ・要配慮者の避難の備え（介護用品、乳児用品の準備） ・ペット避難の備え（ペットの預け先確認）
	【避難の準備】	・自宅の風水害対策（土のう設置、水路掃除等） ・飲食物や生活用水の確保、停電対策
1日前 夕方まで	【地域の助け合い】	・支援者の確認（連絡先の把握）
	【家族等への連絡】	・家族などへの連絡（予定確認）
	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集 ・交通情報、被害情報の収集
当日	【日頃からの備え】	・3日間の自宅避難の備え（ガスコンロ、簡易トイレ等）
	【避難の準備】	・大切なものを安全な階に移動 ・自家用車、バイク、自転車の避難 ・ペットの避難（屋内、ペット預かり所）
	【避難開始】	・要配慮者の避難開始（上階への移動）
避難完了後	【避難開始】	・健康者の避難開始（上階への移動）
	【家族等への連絡】	・家族などへの連絡
	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集

避難完了後

避難先 自宅

連絡先

【パターン B】

マイ・タイムライン

避難行動計画

誰が	チェック	何を留意するか
5~3日前	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集
	【日頃からの備え】	・避難方法や避難先などの決定 ・防災グッズや感染症対策などの備え
	【家族等への連絡】	・親戚宅や避難先（ホテル等）への予約連絡
2日前 夕方まで	【地域の助け合い】	・支援者の確認（連絡先の把握）
	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集 ・交通情報、被害情報の収集
	【日頃からの備え】	・要配慮者の避難の備え（介護用品、乳児用品の準備）
1日前 夕方まで	【家族等への連絡】	・家族などへの連絡（予定確認） ・避難先への連絡（宿泊ホテル、親戚宅等）
	【避難の準備】	・自宅の被害軽減対策（家の補強、止水対策等） ・持ち出し品の詰め込み
	【避難開始】	・要配慮者の避難開始
当日	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集 ・避難に役立つ防災情報の収集
	【避難の準備】	・火の元確認、戸締り ・自家用車、バイク、自転車の避難 ・携帯電話の充電など
	【地域の助け合い】	・地域内で声掛けによる避難
避難完了後	【避難開始】	・健康者の避難開始
	【家族等への連絡】	・家族などへの連絡（避難先）
	【情報収集】	・台風や降雨に関する気象情報の収集

避難完了後

避難先

お爺さん：〇〇福祉避難所
残り家族：〇〇叔父さん宅

連絡先

お爺さん：電話番号
残り家族：電話番号

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

【パターンC】

マイ・タイムライン

避難行動計画

誰が

何を

用意する

か

5~3日前

2日前

夕方まで

1日前

夕方まで

当日

【情報収集】

- ・台風や降雨に関する気象情報の収集

【日頃からの備え】

- ・防災グッズや感染症対策などの備え

【情報収集】

- ・台風や降雨に関する気象情報の収集
- ・交通情報、被害情報の収集

【日頃からの備え】

- ・避難方法や避難先などの決定
- ・ペット避難の備え（ペットの預け先確認）

【家族等への連絡】

- ・家族などへの連絡（予定確認）
- ・避難先への連絡（宿泊ホテル、親戚宅等）

【避難の準備】

- ・自宅の被害軽減対策（家の補強、止水対策等）
- ・持ち出し品の詰め込み

【情報収集】

- ・台風や降雨に関する気象情報の収集
- ・避難に役立つ防災情報の収集
- ・交通情報、被害情報の収集

【避難の準備】

- ・火の元確認、戸締り
- ・自家用車、バイク、自転車の避難
- ・携帯電話の充電など
- ・ペットの避難

【地域の助け合い】

- ・地域内で声掛けによる避難

【避難開始】

- ・健康者の避難開始

【家族等への連絡】

- ・家族などへの連絡（避難先）

【情報収集】

- ・台風や降雨に関する気象情報の収集

避難完了後

避難先

〇〇小学校

連絡先

電話番号